

「ひろしまブランド」の価値向上に向けた取組の推進について

1 要旨・目的

- 「ひろしまブランド」の価値向上に向けては、平成26年2月に策定した「ひろしまブランドの価値向上に向けた取組方針」に基づき取組を行ってきたところであるが、これまでの取組の中で明らかになった「広島観光地、特産品等個々の魅力的な資産は認知されているものの、ブランドイメージが定着していない」という課題を踏まえ、「ひろしま」がどのように見られたら評判・評価が高まるのかを「ひろしまの見られたい姿」として取りまとめることとしたところである。
- この見られたい姿の下で、県民の皆様や市町、企業・団体など多様な主体と、みんなで「ひろしまブランド」を創り、育てていくことを、これからの取組の基本とし、「ひろしま」がより魅力ある地域となり、県民の皆様の誇りの高まりと国内外からの共感の獲得につながっていくことを目指して取組を推進する。

2 現状・背景

令和2年10月に策定した「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」に「ひろしまブランドの強化」を位置付け、全ての施策で「ひろしま」のブランディングを意識した取組を推進することとしていることから、各施策のステークホルダーに対して、「ひろしまブランド」への理解と共感を得るため、様々な機会を通じて意見交換等を行ってきた。

3 概要

(1) 対象者

県民、市町、企業・団体など多様な主体

(2) 事業内容（実施内容）

ア これまでの取組

(ア) 多様な主体との意見交換

これまで、「ひろしまブランド」をテーマとした意見交換等を、全23市町及び広島に係する企業延べ278社と重ねてきており、

- ・様々な施策において「ひろしまブランド」の思想を込めていく必要がある
- ・歴史、文化やスポーツといった広島の価値を振り返ると元気・活力、平和への想いといったバックボーンが「ひろしまブランド」につながる

などのご意見をいただき、今後の施策の推進や、「ひろしまブランド」の中心的な価値を定める上での参考とした。

(イ) 「ひろしま」の未来を語るブランド会議の開催

- 県内各地域から、広島の魅力づくりに貢献されている若手経営者等19名が集まり、これまでの経験から感じてきた広島の魅力や未来に向けた想いなどについて意見交換を行い、
 - ・多様でありながら、その中から価値観を共有・共感することが大切である
 - ・復興の歴史を踏まえながら、今の広島をしっかりと発信していく必要があるなどのご意見を踏まえ、広島の未来に向けた価値づくり・価値発信の重要性を再認識するとともに、見られたい姿を定める上での参考とした。

- 会議の開催以降も参加者の主体的な取組として、広島の未来に向けた議論が継続して行われており、そうした想い、行動は「ひろしまブランド」の礎になるものであることから、県としても連携を深めていく。

イ 「ひろしまブランド」の価値向上に向けた取組

(ア) みんなで創る「ひろしまブランド」の取組の推進



見られたい姿を定め、理解と共感を獲得しながら、この見られたい姿の下で、多様な主体とともに「ひろしま」の価値を創り発信していく。

〈ひろしまの見られたい姿（ブランドステートメント）〉

中心的な価値	ひろしまが誇る豊かで穏やかな風土、平和への想いと行動力は、すべての人へ、明日へ向かうエネルギーをもたらします。
中心的な価値へ導く要素	<p>ひろしまは、元気あふれるところです。 困難に直面しても、たくましく乗り越えていきます。 ひろしまの復興と活躍には、世界中の人々が注目し、勇気づけられています。 先人たちの開拓者精神は、今なお、県民に脈々と受け継がれ、多岐に渡ってつながりを創り、産業やスポーツ・文化に活気を生み出しています。</p> <p>ひろしまは、美味しさの宝庫です。 海の幸にも、山の幸にも恵まれたひろしまには、まだまだ知られていない風土と歴史に育まれた豊かな食文化があります。 大地を味わう山の食。その豊穡な山々の栄養が川を伝い注がれた、海の食。 瀬戸内の穏やかな気候も、活力と至福を届けます。</p> <p>ひろしまは、暮らしやすさをつくります。 ヒスイ色の穏やかな海と四季を魅せる山々。隣接する快適で開放的な都市機能。 この恵まれた環境は、人々の知を結集させ、さまざまな価値を創出します。 職・住・遊を同時に充実させることができる豊かな暮らしと 多様な人々が活躍するひろしまのダイバーシティは、次の日本のかたちです。</p>

(イ) 「ひろしまブランド」を意識した施策の推進

「ひろしま」のブランディングを意識した取組であることを示す旗印を規定し、様々な施策における発信に使用していく。また、各施策のステークホルダーの皆様にも旗印を掲げていただくことで、みんなで創る「ひろしまブランド」の取組の機運醸成につなげていく。

	<p>赤色はひろしまの沸き上がるエネルギーを、 青色は豊かな暮らし、瀬戸内の豊かな風土を、 水平線から放たれるグラデーションは明日へ向かうエネルギーを、 ひろしまの「H」を模り表現している</p>	 <p>(イメージ)</p>
---	--	---

(3) 今後の取組

令和4年3月29日、「ひろしま」の見られたい姿や旗印を活用しながら、「ひろしまブランド」の取組に共感していただいている方々と連携して、みんなで創る「ひろしまブランド」スタートアップイベントを開催した。今後も、県のHPやSNS等を通じて、「ひろしま」の価値を発信することで、みんなで創る「ひろしまブランド」の取組への理解と共感を獲得し、広島に係る様々な主体の参画につながるよう機運醸成を図っていく。

(4) 予算

7,320千円（単県）